

日本発トスカーナ便り：Siena の水道

Siena に向かった日も朝から太陽燦々の暑い日でした。バスターミナルに到着して、街の中心に向かう途中に、早くもその日1回目の Gelati (ジェラーティ：ジェラートの複数形) を購入。Coppa (コッパ：カップ) で注文すればいいのに、何か血迷って、Cone (コーネ：コーン) で注文してしまいました。山盛りのジェラートはとっても美味しかったけど、どんどん溶ける…。



すごい勢いでがんばって食べましたが、やっぱり手がべたべたになってしまいました。ウェットティッシュも持ってないし、いきなり困ったな～。と思っていましたが、「そうだ！ここはSienaだ！」と思い当たりました。そうです。Sienaは水道の街なのです。

まずは、急いでカンポ広場に向かいます。



ちょっと遠くて分かりにくいですが、このプブリコ宮殿の正面から見た赤い枠のあたりにあるのが、Fonte Gaia (ガイアの噴水) です。



沢山の鳩が水を飲みに来ています。噴水の口から流れ出る水を上手く飲んでる鳩も。

残念ながら、この噴水の周りには柵がありました。(ここで手を洗おう!とたくらんでいたのに…)



でも、噴水の両端に水道がありました。蛇口はなくて、流れっぱなしになっています。やっと手のべたべたから解放です。☺Aqua potabile (飲料水)。ひんやり冷たくておいしいお水でした。みんなペットボトルに詰めていました。

Siena ではもう 14 世紀には地下の水道が整備されていて、今でもその水路が残っているのです。カンポ広場の下にも地下水路が張り巡らされているのだそうですよ。

そんなこんなで街の中でもいくつか水道や小さな噴水を見つけました。



絶壁の上の鷹?かな?ちょっと格好良い感じの水道と、色鮮やかな花がとっても綺麗な後ろの建物の窓。



イタリアの果物は太陽をたっぷり浴びて、見た目も味も元気です。



街をさまよい歩くうちに、こんなところにたどり着きました。何だろう？と近寄ってみると…



1246年に出来た、Fonte Branda（フォンテ・ブランダ）という、Sienaでも一番古くて、有名な水道だそうです。今でも水が豊かにあって、なかなか神秘的な眺めでした。この水道の上に見えるのがBasilica di San Domenico（サン・ドメニコ教会）で、Siena出身の聖女カテリーナの礼拝所です。



ドメニコ教会のある丘の上からのなかなか素敵な眺め。これがSienaの街の色ですね。Sienaを訪れるときは、ペットボトル片手に、隠れた名物「水道」も試してみてくださいね。☺